

教科名〔 芸術 〕

科目名	単位数	学年・組	担当者名
美術	2単位	3年 美術選択者	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	美術、美術の学習を踏まえて、表現と鑑賞の能力を一層高める。 講義・実習を通して個性豊かな美術の能力を高める。 美術を愛好する心情と、それを生活に取り入れる態度を育てる。 美術を体験することによって感性を豊かにし、人間性を育てる。
使用教科書・副教材等	光村図書『美術3』 プリント教材

2 学習計画及び評価法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 1.学習活動の特記事項 2.副教材の使用など	考查範囲	評価の観点のポイント				
						態度・意欲	関心・意欲	断	思考・判断	表現・技能
第1学期	オリエンテーション	4	1年間の授業の計画、心構えを説明する	プリント	第1学期中間考查					
	スケッチ、デッサン 「手の表情」	4	手で喜怒哀楽のポーズを作る。 手のデッサンを通して、人物表現の楽しさを感じ取る。							
	塑像制作 「手の表情」 ブロンズ粘土	4 5	手の実在感や躍動感を塑像という立体造形の表現として表す。 塑像表現における素材と道具に関する知識を広め、計画的に制作できるようにする。							
	油彩画制作 「手」をテーマに 10号サイズ	5 6 7	手のデッサン、立体表現の集大成として、油彩画の制作をする。 油彩画の特質を生かした、さまざまな技法を試す。			第2学期期末				
第2学期	混合技法 「ミクストメディア」 模造紙大	8 9	コラージュ・モンタージュ・フロッタージュ・デカルコマニー等 色々な表現技法を用いて、不思議で意外な世界を表現する。 大画面に描くことによって迫力のある作品を作る。		第2学期中間考查					
	砂絵制作 「抽象画」 B4サイズ	10 11 12	砂という素材の質感を触れることで作品を制作する。 抽象画の概念を理解し、自己のイメージを抽象的に表現することを学ぶ。	プリント	第2学期期末考查					
第3学期	サンドブラスト 「パブリック制作」	1 2	サンドブラスト技法の体験。 工芸的なデザインの学習		学年末考查					

【1・2・3学期における課題・提出物等】 各作品、演習プリント等

【1・2・3学期における評価方法】 各作品、演習プリント、平常点等を、総合的に判断する。